

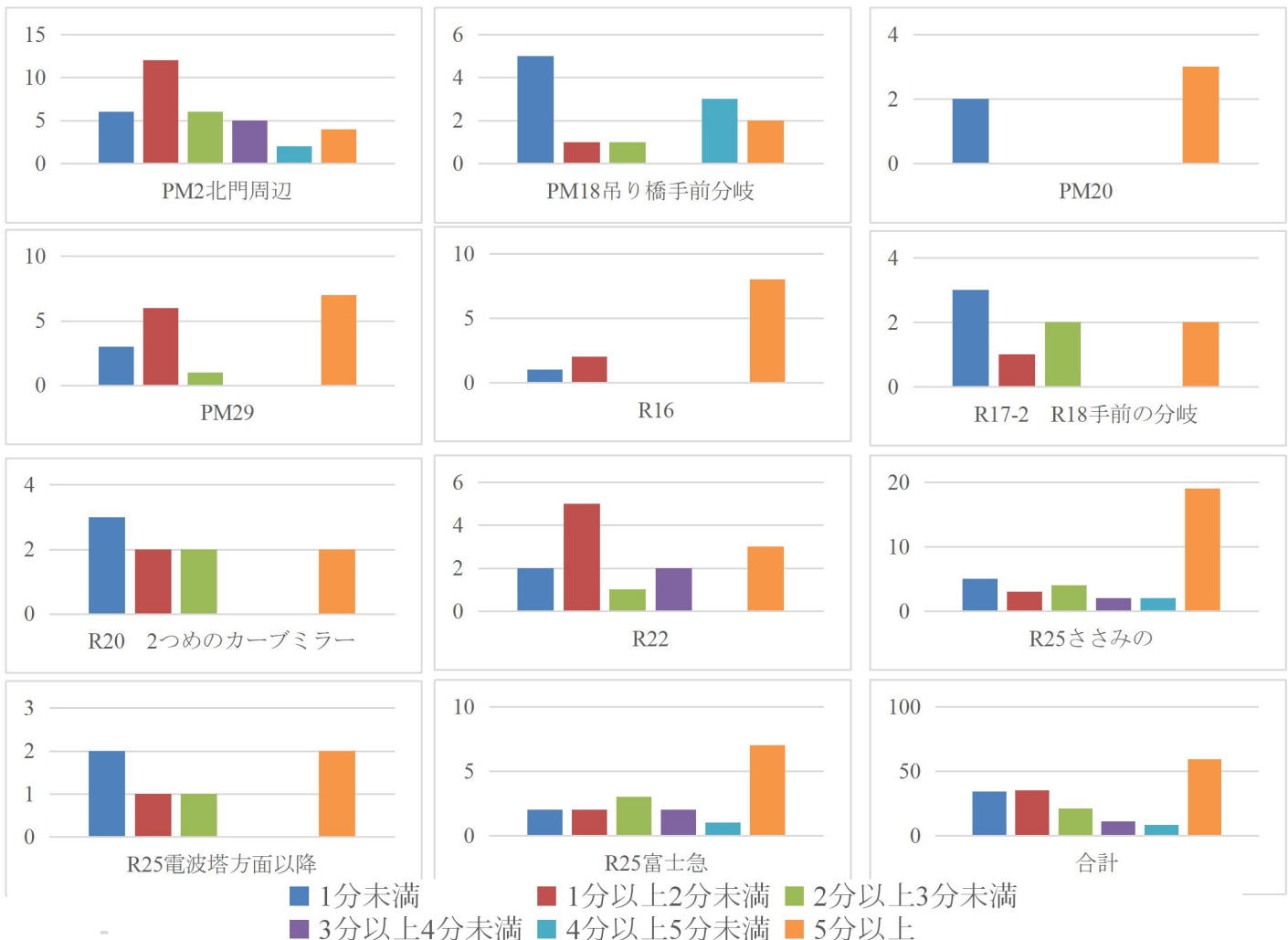
GPS を用いたウォークラリーの道迷い把握

○小西岳勝（静岡県立朝霧野外活動センター・静岡大学大学院教育学研究科）、村越真（静岡大学大学院教育学研究科）、太田正義（常葉大学教育学部心理教育学科）、櫻井良樹（静岡県立朝霧野外活動センター）

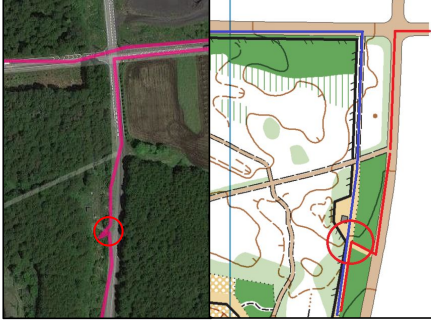
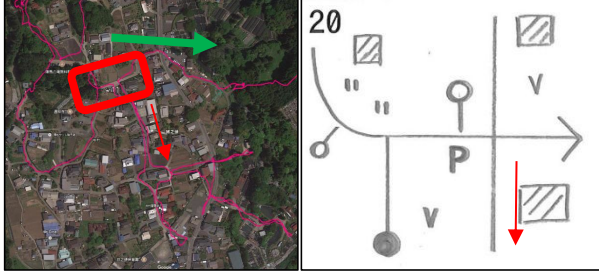

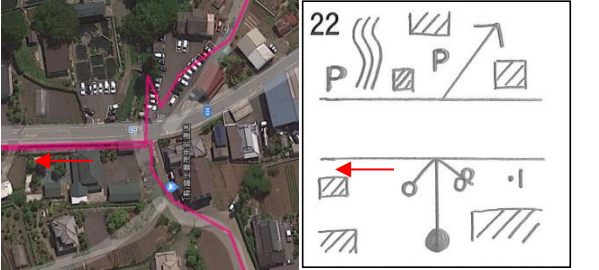

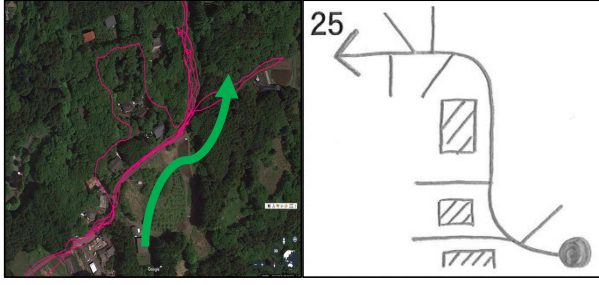
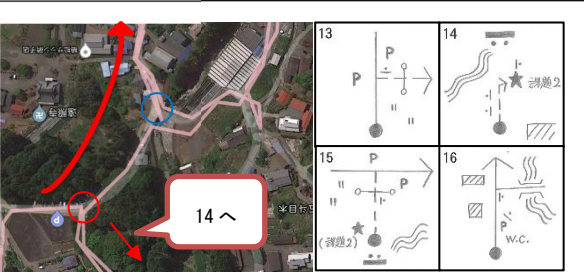

1. 道迷い発生率と道迷い要因

番号	コマ図番号	総グループ数	道迷い割合	1分以上道迷い	5分以上道迷い	5分以上/1分以上	道迷いの要因（仮説を含む）	想定されるリスク
3	PM2 北門周辺	74	47%	39%	5%	14%	スタート直後、地図に不慣れ 分岐手前の省略された分岐で間違えた	交通事故、エリア外通行による行方不明
20	PM18 吊り橋手前分岐	74	16%	9%	3%	29%	分岐手前の省略された分岐で間違えた	エリア外通行による行方不明
22	PM20	74	7%	4%	4%	100%	分岐手前の省略された分岐で間違えた	エリア外通行 堰堤からの転落の恐れ
31	PM29	74	23%	19%	9%	50%	一つ先の左折するフォトを現在地と誤認し、手前で曲がった	エリア外通行による行方不明
53	R16	50	22%	20%	16%	80%	出入りのあるコマ図の不適切コマ図	エリア外通行による行方不明
55	R17-2 R18	50	16%	10%	4%	40%	集落内のコマ図 分岐が多く道迷いを誘発しやすい	住宅地 エリア外通行による行方不明
59	R20 2つめのカーブミラー	50	18%	12%	4%	33%	現在地から見えない分岐を記入不適切なコマ図 道幅が変わる分岐で道迷い	住宅地 エリア外通行による行方不明
62	R22 県道横断	50	26%	20%	6%	30%	幅の違う道路の乗り換え	エリア外通行による行方不明
66	R25 ささみの	74	47%	41%	26%	63%	一つのコマ図に分岐を記入しすぎた不適切なコマ図 現在地の誤認と道迷い	エリア外通行による行方不明
67	R25 電波塔方面以降	74	8%	5%	3%	50%	一つのコマ図に分岐を記入しすぎた不適切なコマ図 現在地の誤認と道迷い	エリア外通行による行方不明
68	R25 富士急	74	23%	20%	9%	47%	ルールの不十分な理解 道路脇民有地境界の赤テープを追跡ハイイクのテープと誤認	エリア外通行による行方不明

2. 地点別の道迷い時間



3. 特徴的な道迷い

<p>3 PM2 北門周辺</p>	 <p>赤○が省略された分岐 青○が略した分岐 正規トは</p>	<p>22 R20 2つめのカーブミラー</p>		<p>コマ図に現在地から見えない分岐を記入 道幅が変わる分岐で道迷いを起こした可能性 赤矢印が間違ったルート</p>
<p>20 PM18 吊り橋手前分</p>	 <p>右に曲がる</p>	<p>62 R22 県道横断</p>		<p>幅の違う道路の乗り換えで道迷い 赤矢印が間違ったルート</p>
<p>31 PM29</p>	 <p>まっすぐ進む 左に曲がる</p>	<p>66 R25 ささみの</p>		<p>不適切なコマ図による現在地の誤認と道迷い 一つのコマ図に分岐を記入しすぎている</p>
<p>53 R16</p>		<p>68 R25 富士急</p>		<p>コースに出入りのあるコマ図の不適切なコマ図による道迷い 赤○がコマ図13、15 14へ出入りをしてから現在地を誤認し青○16 の道迷いを誘発している可能性</p> <p>ルールの不十分な理解 道路脇民有地境界の赤テープを追跡ハイイクの テープと誤認</p>

4. 本研究に関するお問い合わせ

小西岳勝

静岡県立朝霧野外活動センター・静岡大学大学院教育学研究科

〒418-0101 静岡県富士宮市根原1番地 TEL 0544-52-0321

E-mail konitan@camping.or.jp